

きよはら  
情報 きよはら  
第126号



鬼怒川左岸（L RT工事が進む竹下町付近）

主な内容

令和2年清原地区新春賀詞交歓会	2 P	清原地区体育協会活動報告	9 P
令和2年清原中学校区会場成人式	3 P	清原工業団地の活動紹介	10 P
令和元年度清原地域振興協議会		チャレンジ遊び塾～手打ちそばに挑戦～	10 P
特別委員会事業報告	4 P	災害から命を守るために	11 P
清原地区まちづくり懇談会	7 P	清原地区の今後の主な行事	12 P
「食品ロスを減らそう！」講演会報告	8 P	東日本素人そば打ち認定大会	12 P
第4回清原スポーツ祭典	8 P	編集後記	12 P

## 「令和2年清原地区新春賀詞交歓会」を開催

清原地域振興協議会、清原地区自治会連合会、清原地区自治公民館連絡協議会の3団体主催による、新春賀詞交歓会が1月9日(木)清原台イベントホールに於いて、ご来賓に、福田富一栃木県知事、佐藤栄一宇都宮市長、船田元衆議院議員、上野道子参議院議員、高橋克法参議院議員(秘書)、福田久美子市議会議員、岡本芳明市議会議員、諏訪利夫元宇都宮市議会議長のご臨席を賜り、地区自治会長、地区自治公民館長はじめ、各団体、学校、企業、工場等のトップ役員の皆様140名のご出席をいただき、盛会に開催しました。

始めに、主催者を代表して、直井重信清振協会長から前年度地域各種事業(行事)の「総合防災訓練」「文化祭・農業祭」「清原スポーツ祭典」「宇都宮マラソン大会の鬼怒の船頭鍋おもてなし」など、地域内皆様の年間を通じた、ご支援、ご協力に対する謝辞と、令和2年度の清原地区のまちづくりとして、基盤となる次世代型路面電車(LRT)の整備が順調に進捗しており、この整備を活用して市が掲げるコンパクトシティの東部拠点として、「元気で豊かな」「賑い溢れる」「選ばれる」清原を目指し、地域一丸となったまちづくりの重要性が述べられました。

ご来賓の皆様から祝辞をいただきながら、福田県知事から台風被害の全面復旧他、人口減少問題の克服、未来技術の利活用の促進など「選ばれるとちぎ」実現に向けた説明がございました。また、佐藤市長から台風19号被害の早期復旧やLRT整備事業、スマートシティの実現、発電事業の推進、更なる住みやすい未来都市宇都宮を目指した取り組み等が示されました。

この後、参加者間でこれからのまちづくりの課題など、活発かつ和やかな懇親が行われ散会となりました。



清原地区自治会連合会会長 古澤 勝司



懇談風景



清原地域振興協議会会长 直井 重信

## 令和2年清原中学校区会場成人式が行われました

### 宇都宮市成人式清原中学校区会場実施委員会

令和2年成人式は、1月12日（日）午後2時より、ホテルマイステイズ宇都宮にて華やかな振袖や真新しいスーツ、羽織袴姿の新成人179名（男性85名・女性94名）が出席して、新たな門出を祝いました。

式典では市長からの「激励のビデオメッセージ」が上映されるとともに、来賓の方々からも「お祝いのことば」が贈られました。

式典の結びに、新成人の代表者が、新成人としての自覚や責任、周囲の方々への感謝の気持ちを「誓いのことば」として述べ、大人への第一歩を歩み出しました。

また、式典終了後の地域交流事業では、新成人代表による地域の皆様への心のこもった御礼の言葉で始まり、「梨ジュースで乾杯」、「タンタプリンを堪能する」、「クラス毎の記念撮影」、「思い出のDVD上映」、「恩師からのメッセージ」や懇談会などが行われ、久しぶりの恩師や友人と再会で会話も弾み、賑やかな楽しいひとときを過ごし、思い出に残る「成人式」になりました。

この成人式での「新成人応援ポスター制度」へご協賛や、ご協力いただきました多くの皆様方に厚くお礼申しあげます。



## 令和元年度清原地域振興協議会特別委員会事業報告

### 【LRT整備特別委員会事業報告書】

- |   |        |
|---|--------|
| 1 令和元年6月6日 第1回LRT委員会会議開催<br>事業計画の確認及び今後の予定                | 出席者11名 |
| 2 令和元年8月8日 第2回LRT委員会会議開催<br>LRT整備工事等の進捗状況及び市への要望事項の検討     | 出席者9名  |
| 3 令和元年11月14日 第3回LRT委員会会議開催<br>LRT整備工事等の進捗状況及び市への要望事項の検討   | 出席者10名 |
| 4 令和2年1月29日 LRT整備工事等の進捗状況見学<br>宇都宮市LRT整備担当者より説明を受ける       | 出席者13名 |
| 5 令和2年2月20日 第3回LRT委員会会議開催<br>LRT整備工事等の進捗状況及び市への要望事項の取りまとめ | 出席者12名 |



LRT委員会及び現地見学会

### 【公共交通特別委員会】

- 1 令和元年6月6日 清原地区市民センター（参加者11名）  
令和元年度実施内容の検討
- 2 令和元年10月9日 清原地区市民センター（参加者13名）  
市交通対策課との協議
  - ・LRT整備にあたり地域内交通との連携により利便性向上を図るため、  
バスネットワークの再編を構築する旨の説明を受ける。
- 3 未加入4自治会（ゆいの杜3・4丁目、ゆいの杜6丁目、ゆいの杜野高谷、  
ゆいの杜一本杉）の活動状況調査
  - ・アンケート調査を作成中

## 【環境問題特別委員会】

- 1 不法投棄撤去作業及びパトロール
  - (1) 第1回（清原地区北部）(参加者13名)  
令和元年9月10日 9時～11時40分
  - (2) 第2回（清原地区南部）(参加者13名)  
令和元年11月1日 9時～11時
- 2 環境施設研修会（29名）
  - ・令和元年10月3日（木）午前9時～午後4時
  - ・那須野が原博物館、那須高原ハニー牧場、とちぎ明治の森記念館
- 3 環境施設研修会
  - ・令和元年11月12日（火）午後6時～7時半
  - ・清原地区市民センター（参加者40名）
  - ・テーマ：チョウトンボが飛ぶ刈沼の里（刈沼川みどりの里）  
：チーム清南夢畠の環境保全活動（チーム清南夢畠）
- 4 環境特別委員会の開催  
年4回



環境施設研修会（那須野が原博物館）



不法投棄パトロール

## 【施設整備特別委員会】

- 1 令和元年6月6日：清原地区市民センター  
今後の活動方針について (参加者12名)
- 2 令和元年7月3日：清原地区市民センター
  - ・飛山城址公園の櫓再建について
  - ・水辺の楽校の活用について
  - ・サイクリングロード及び歩道橋の再整備について
- 3 令和元年8月29日：水辺の楽校、飛山城址公園、(参加者16名)  
水辺の楽校、飛山城址公園及び城址公園の現状視察
- 4 令和元年11月25日：清原地区市民センター (参加者12名)  
LRT整備特別委員長を交え、要望書の提出について
- 5 令和2年1月15日  
水辺の楽校利用促進チラシを各自治会及び関係団体へ配布

## 【産業特別委員会】

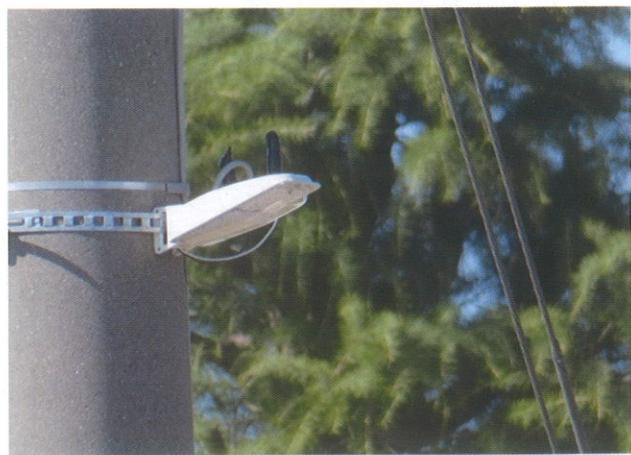
- 1 令和元年6月2日 日本たばこ産業（株）清原工場社員駐車場  
日本たばこ産業（株）の社員交流B B Q大会に参加  
(地域の農産物・加工食品などの販売P R )
- 2 令和元年6月6日 清原地区市民センター（参加者12名）  
今後の活動方針について



清原ブランド農産物の販売

## 【安全安心まちづくり特別委員会】

- 1 令和元年6月6日 清原地区市民センター（参加者10名）  
令和元年度実施内容の検討
- 2 令和元年6月28日 清原地区市民センター（参加者8名）  
・各活動団体と連携を図り推進する事で調整。
- 3 令和元年7月6日 清原地区市民センター（参加者4名）  
・防災（緊急避難場所、避難順路、連絡先）の話し合いを公民館長に依頼する事で調整
- 4 令和元年8月31日 清原地区市民センター 意見交換会参加  
・工業団地内通学路の街路灯（防犯灯）の設置要→要望書提出→設置済
- 5 令和元年10月12日 台風19号対応で市民センターと清原中学校に避難所を開設  
・清原全域より合計49世帯144名の方が避難所に避難
- 6 令和元年11月16日 自公連定例会にて、災害に対する備えの検討要請  
・安否確認に向けて連絡体制の構築  
・災害に備え、役員・班長との意見交換と行動計画の立案を公民館長に託した。



防犯灯の設置（清原工業団地内の通学道路・・40灯）

## 清原地区まちづくり懇談会 開催

宇都宮市のまちづくりについて、住民と行政が共に考えるまちづくり懇談会が、令和2年1月23日（木）に清原地区市民センターに於いて、地域住民85名が参加して開催されました。当懇談会は佐藤宇都宮市長が清原地域に出向いて、市民と直接対話することにより、市政に対する理解を深めてもらうとともに、宇都宮市のまちづくりについて、市民と行政がともに考えることにより、市民の市政への参画を促進することを目的に市と清原地区との共催により開催されたもので、地域代表意見3件、自由意見6件が発表されて、佐藤市長からそれぞれの意見に対して、これからまちづくりに反映していきたいと回答がありました。

「地域代表意見及び自由意見の表題」は下記のとおり

(代表意見)

- (1)今後の清原地区のまちづくりについて
- (2)LRT導入後の清原地区の公共交通について
- (3)市道1448号線・4115号線の整備について

(自由意見)

- (1)(仮称)清原地区管理センター周辺の賑い創出の取り組みについて
- (2)(仮称)下竹下停留所付近の歩道とサイクリングコースの整備について
- (3)規制除外適用による板戸地区の土地利用促進について
- (4)ゆいの杜一本杉公園の管理(草刈り・駐車場)について
- (5)国道408号バイパス（板戸地区）の交通安全対策について
- (6)1～3歳児対象の市健康診断場所の検討について



市長との対話



質疑応答

## 「食品ロスを減らそう！」講演会報告

清原地区リサイクル推進連絡会 森本 公祐

1月26日（日）、清原地区リサイクル推進連絡会主催の講演会「食品ロスを減らそう！」が清原地区市民センターで開催されました。講師は宇都宮文星短期大学教授湯川敏子先生で、参加された45名のみなさんが、学生さながら真剣にノートを取る姿がとても印象的でした。

食品ロスを減らすには自身の適正エネルギー量を知り、バランスよく食べること。また、食品の知識・調理技術をもち、家族構成に合わせて食品を購入し、下処理をしながら上手に保存し、捨てないで食べきるということ。これを私たち一人ひとりが実践していくことが大切だと思いました。



リサイクル推進連絡会研修会。

## 第4回清原スポーツ祭典 無料スポーツ体験を共に楽しむ

令和元年11月24日（日）作新学院大学体育館に於いて、地区内の小学生を始め老人クラブ連絡協議会など約400名の参加を得て開催されました。

当日は、雨天により屋外の体験種目は一部中止となりましたが、体育館内でいきいきエンジョイ清原の講師の指導により各種目のスポーツが体験できました。

また、3プロ（栃木S C・宇都宮ブリッツエン・リンク栃木ブレックス）の指導により充実した楽しい体験もできました。昼食時には、体育協会や作大のボランティアによる豚汁・赤飯等のおもてなしもあり、和やかなうちに終了しました。



のぼり旗



バスケットボール教室



3 B 体操

## 清原地区体育協会活動報告

### 第56回清原地区体育大会が盛大に開催

今年度も清原地区体育大会が9月1日(日)、8日(日)に清原体育館(正、副)、清原中央小学校、宇都宮市弓道場正法館、道場宿グラウンドなどを会場に盛大に行われました。簡易バレーボールが12チーム、ソフトボールが9チーム、卓球が50名余、弓道が40名余、剣道が30名余、グラウンドゴルフは10月23日に板戸町グラウンドにおいて約90名が参加しました。

開会式では、ご来賓のご臨席のもとスポーツ少年団が6チーム、県大会の成績優秀者14名の表彰を行いました。表彰を受けられた皆様おめでとうございました。

簡易バレーボールは、優勝が板戸、2位氷室A、3位氷室Bとなりました。

ソフトボールは、優勝がゆいの杜野高谷、2位上籠谷、3位氷室Bでした。

大変暑い中、皆さん精一杯楽しくプレーしていました。



### 第57回宇都宮市民スポーツ大会で “総合準優勝”

宇都宮市民スポーツ大会は宇都宮市の39地区の対抗スポーツ大会となっています。我々の清原地区は今年も総合準優勝と健闘しました。

試合の結果は19種目中なんと4種目で優勝、1種目で準優勝でした。優勝は、男子バレーボール、女子バレーボール、ソフトテニス、女子バスケットボール、準優勝はゲートボールでした。

今年は台風と雨にたたられ、日程が順延になつたため他の行事と重なり、清原地区は棄権が増えてしまいました。そのため準優勝になりましたが、清原地区が一番輝いていました。



準優勝楯

### 専門部長研修会行われる

9月15日に作新学院大学の笠原彰教授のメンタルトレーニングの講義を拝聴しました。

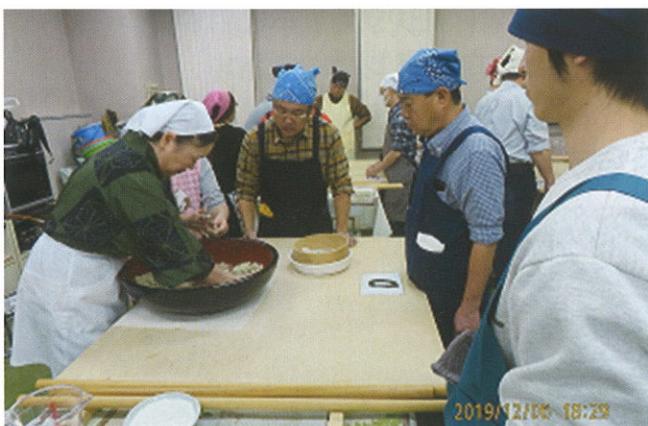
各専門部長又は監督、スポーツ推進委員、体協の役員等が出席しました。市民スポーツ大会の前に集中力のコントロールの仕方、そして競技種目毎のコツや注意点など、大変ためになるお話を聞くことができました

## 清原工業団地の活動紹介

清原工業団地総合管理協会は清原地区の皆様と共に歩みを進めて本年4月をもって設立33年となります。創立30周年の記念イベント以降、地域との交流イベントも様々行っているところです。

管理協会には6つの委員会がありそれぞれ各種の事業を展開しておりますが、福利厚生委員会では昨年度に引き続き、12月6日（金）に清原地区市民センターにおいて、そば打ち体験教室を9社22名の方が参加しました。

清原工業団地管理協会H.P : URL <http://www.kiyohara-ip.or.jp/>



## チャレンジ遊び塾～手打ちそばに挑戦～

去る2月1日（土）清原地区市民センター主催による「チャレンジ遊び塾 手打ちそばに挑戦」が開催されました。開催にあたり、清原手打ちそばの会の全面的な協力をいただきながら、清原地区の小学校に募集をかけ、今年度は5組10人の親子が参加しました。参加者の中には2回目のチャレンジャーもいてこの企画を一年間楽しみに待っていてくれたようです。

毎年この「チャレンジ遊び塾」で使われるそば粉は、清原手打ちそばの会の方々が自分で種をまいて収穫したものを使わせていただいているので、そばの風味からして最高のものが提供されています。食べても美味しく満足して参加者の皆さん帰られました。



## 災害から命を守るために

清原地区防災会 副会長 阿久津 秀人

### 清原地区防災会の活動

清原地区防災会では、毎年実施している「清原地区総合防災訓練」のほかに、昨年の6月に鬼怒川沿岸6自治会から要望のあった洪水対策について、各町自治会長および防災担当者、地域住民を対象に、国土交通省関東地方整備局下館河川事務所による出前講座「洪水対策」を開催し、120名の方々に参加をいただきました。昔から、鬼怒川は暴れ川、そして、名前の通り「鬼の怒る川」などと言われ、子供のころから茶色の濁流が大きく盛り上がり、鬼怒橋の橋脚に多くの流木が音を立ててぶつかる印象が強く残っています。

また、昨年は台風による大雨に見舞われ、清原地区でも自主避難として清原地区市民センターや清原中学校に避難所が開設されました。しかし9年前の東日本大震災時と同様に、防災会でも避難所開設の知識がないため、避難されてきた方々に十分な対応ができませんでした。その教訓を生かすため、各町自治会長、自治公民館長、防災担当者等の方々を対象に、県防災士会の方々をお招きして「災害時における避難所開設訓練」を6月に実施する予定でいます。



防災マニュアルー洪水対策出前講座

### 防災マニュアル改訂版の発行

上記の内容を踏まえ、清原地区防災会では今後の各種災害に対応できる防災マニュアルが必要であるとの観点から、

「清原地区防災マニュアル改訂版」の発行を決め、昨年6月に各種団体の代表の方々9名による編集委員会を発足しました。改訂版の大きな特徴は、これまでの防災マップのところに、洪水の危険区域を示したハザードマップを記載した点です。また、内容も大きく変わり、災害情報を知るための方法や防災チェックリストなど、地域住民が知りたいと思うことをまとめました。

さらに、防災マニュアルとは別に、災害時に自治会等や防災会がどのように対応したら良いかをまとめた、「地区内対応行動指針」も作成しています。4月には防災マニュアル説明会の開催を予定していますが、その後に各戸配布を予定していますので、ご家庭の手の届くところに置いていただき、防災対応に活用していただければと思います。



清原地区防災マニュアル（表紙）

## 清原地区の今後の主な行事

詳細については、都度の回覧等で確認してください。

日 時	行 事	場 所
5月10日(日)	第7回宇都宮クリテリウム	清原工業団地周回道路

※第7回 清原さくら祭りは、コロナウィルス感染拡大を懸念し中止といたします

## 東日本素人そば打ち認定大会清原で開催

2月29日、3月1日の両日、清原工業団地管理センター体育館で素人そば打ち段位技能宇都宮大会が、芳田実行委員長のもとで工藤さん、市川さんやスタッフの皆様方の万全のコロナ対策対応の中で開催されました。秋田県、宮城県、新潟県、栃木県や近隣を含め78名の参加者が技能審査にチャレンジしました。

一般社団法人 全麺協  
令和元年度素人そば打ち四段位技能審査宇都宮大会  
主催:一般社団法人 全麺協 主管:東日本支部 所管:宇都宮認定会実行委員会



### 編集後記

新型コロナウイルスが流行しています。感染防止策の対応で地域の皆様もお疲れのことと思います。

手洗い・うがいや咳エチケットなど、周辺環境に注意しながら、この時期を乗り切りましょう。

### 清原地区の人口

【令和2年2月末日現在の人口】  
総世帯数 13,457世帯  
総人口 30,566人  
(男16,228人 女14,338人)

※この情報誌はすべて音声訳されております。  
(清原アクセス)  
※本紙及びまちづくりについてのご意見等を下記あてにお寄せください。



### 清原地域振興協議会

(事務局:清原地区市民センター内 TEL667-5696)  
(E-mail : tp\_kytik@sea.ucatv.ne.jp)

発行責任者 直井 重信  
編 集 情報きよはら編集委員会  
印 刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷